

関係各位

令和4年10月吉日
(公社)岐阜県建築士会可茂支部
支部長 田原義哲
講習委員長 後藤康弘
講習副委員長 篠田和雄

令和4年度可茂支部スキルアップ講習会のご案内

(現場見学会)

関係各位におかれましては益々の御清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、可茂支部の運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り誠に有り難うございます。さて、スキルアップ講習会を下記の通り開催致しますのでお忙しいと思いますが万障繰り合わせのうえご出席下さいます様宜しくお願い致します。

記

- ・開催日時 令和4年11月25日(金) AM10:30～AM11:30
- ・会場 草創815天台宗大寺山願興寺解体修理現場
岐阜県可児郡御嵩町御嵩1377-1 TEL 0574-67-0386
- ・受講料 無料 但し、霊宝殿(国宝仏像24軀)拝観希望者
拝観料 ￥500/人 必要になります。
- ・参加資格 正会員及び賛助会員・従業員及び関係者・建築関係の仕事を目指す人
- ・講習内容
 - ・大寺山願興寺解体修理現場見学会(柱建て方中)
 - ・霊宝殿(国宝仏像24軀)拝観 拝観料 ￥500/人
 - ・中山道みたけ館 郷土館見学(無料)自由散策
 - ・中山道御嶽宿散策 商家竹屋見学(無料)自由散策
- ・集合時間 令和4年11月25日(金) AM10:20
- ・集合場所 中山道みたけ館 駐車場(見学場所まで徒歩3分)
(岐阜県御嵩町御嵩1389番地1) TEL 0574-67-7500
- ・持ち物及び注意事項 ヘルメット・現場見学出来る服装でお願いします。
- ・参加申し込み方法 別紙申し込み用紙にてFAXにて11月20日(日)
までにお問い合わせいたします。



岐阜県可児郡御嵩町御嵩 1 3 8 9 - 1

メモ



天台宗
草創815

大寺山願興寺



願興寺の紋章の謂れについては…[こちら](#)

霊宝殿拝観ご希望の方はお電話でご予約ください。
0574-67-0386まで

祭礼・祭事

護摩供養

喜捨願い

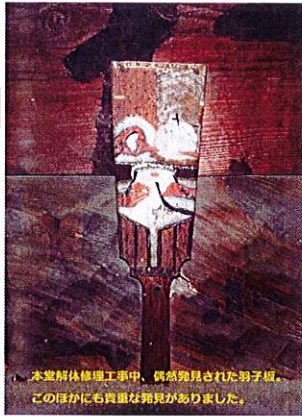
天台宗の概要

English

アクセス

関連リンク

[サイトマップ](#)



本堂解体修理工事中、偶然発見された羽子板。
このほかにも貴重な発見がありました。

寄附金をお願いしています

国の重要文化財である願興寺本堂を守るため
約10年の歳月をかけて総額11億5千万円の解体修理を行っています。
本堂修理保存会では、寄附金のご協力をお願いしています。
ご賛同いただける方は下記までご連絡願います。

〒505-0116

岐阜県可児郡御嵩町御嵩1389-1 中山道みたけ館

TEL: 0574-67-7500 FAX: 0574-68-0005

願興寺所蔵の仏像24体のご紹介



願興寺所蔵重文

願興寺に纏わる歴史のご紹介



願興寺縁起(歴史)

住職の精進料理講習会とコラム



住職のコラム
精進料理

住職小川文甫の部屋

- 弘仁6(815)年 伝教大師(最澄)この地に施薬院(布施屋)を建立し、薬師如来像を奉納安置
- 長徳4(998)年 一条天皇の勅願により、七堂伽藍が完成し、山号「大寺山」、寺名「願興寺」を賜る
- 天仁元(1108)年、元亀3(1572)年に兵火により焼失するも近隣の人々により再興を果たす

以上 [詳細](#)

可見大寺、蟹薬師として古来より民衆に親しまれてきた
純ればかなう、薬師如来の力、今日まで元気、明日から極楽、家族も幸せ
願興寺には九星の守り本尊、千支の守り本尊もあります
4月第一日曜は蟹薬師祭礼。1000年以上の歴史をご堪能ください。

[詳細](#)
[詳細](#)
[詳細](#)

2015年に開基1200年祭を迎える岐阜東濃地方の古刹



薬師如来と眷属



釈迦三尊動画



県指定重文の鐘楼門



桃山期に民衆の一念発起で再興された本堂(国指定重文)



[大きな地図で見る](#)

周辺施設を含めた地図は[周辺マップ](#)へ

各月8日には護摩供養を行います。[\(護摩供養のページ\)](#)からも申し込みができます)

〒505-0116

岐阜県可児郡御嵩町御嵩1377-1

願興寺公式ブログ

[願興寺\(悠久の1200年\)](#)



[twitter](#) もご覧ください

大寺山願興寺

0574(67)0386

お問合せは[こちら](#)



日本の古寺散策なら
[古寺散策らくがき座](#)

● ● 特別展示室 ● ●

御嵩町と深い結びつきのある歴史的
事象、人の生活に関わる衣・食・住
・行事など、テーマを絞った内容で
特別展・企画展を開催します。芸術
・文化サークルの発表の場としても
活用いただけます。

● ● 講座 ● ●

特別展・企画展に合わせた講座を開催
します。

● ● ペーパークラフト ● ●

郷土館の収蔵品や御蔵宿の町並みを
ペーパークラフトにしました。小学
生から大人まで楽しんで作れます。

全6種類 1種類50円から



展示・講座の内容、日程は広報
やポスター、ホームページでこ
確認ください。

開館時間

火曜日～金曜日 午前10時～午後6時
土曜日・日曜日・祝日 午前9時～午後5時

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は開館)
毎月第3火曜日・最終金曜日
その他 年末年始・蔵書点検期間・資料燻蒸期間

T505-0116

岐阜県可児郡御嵩町御嵩1389番地1

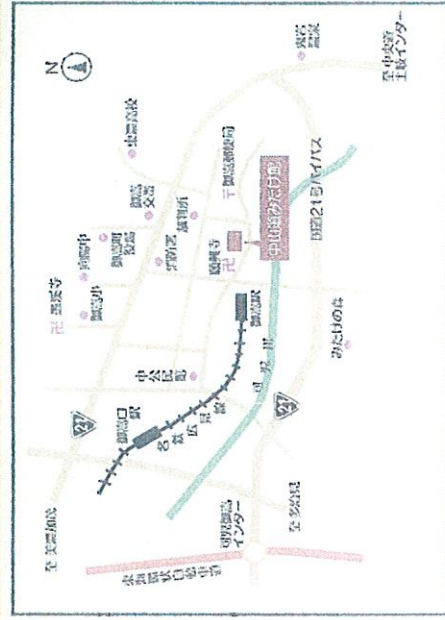
TEL (0574)-67-7500

FAX (0574)-68-0005

入館料：無料

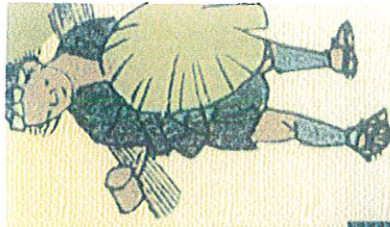
中山道みたけ館ホームページ

<http://www.town.mitake.gifu.jp/mitakekan/>

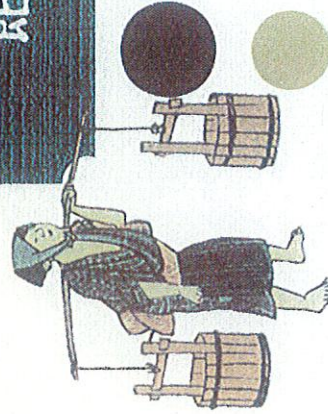


アクセス

- ・名鉄広見線「御嵩駅」下車徒歩2分
- ・東海環状自動車道「可児御嵩インター」より車で5分
- ・中央自動車道「土岐インター」より車で20分



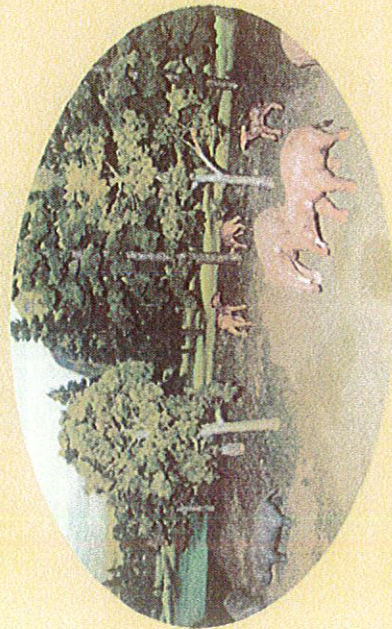
中山道みたけ館 郷土館



常設展案内

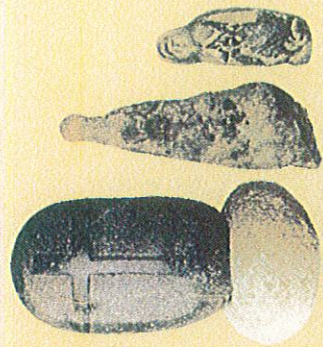
～はじめに～

歴史と文化の町、「御嵩」。^{みたけ}日本最古の象が闊歩した1800万年前から「和泉式部」の伝説、「中山道」と「宿場町の隆盛、禁断の信仰」「キリシタン」の熱い心に触れる、そして「御嵩」の産出とともに東濃の中核であった御嵩...
この御嵩の地に生きた先人の息吹、足跡をしるす文化財や資料の収蔵・保存・調査研究をすとともに郷土一般に公開し、さらに郷土の歴史に関する学習活動の拠点として郷土館は造られました。
過去の罪を開け、私達の郷土「御嵩」の現在を見つめ直し、さらには未来へと夢を広げてみませんか。



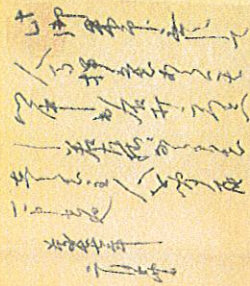
1800万年前、御嵩にゾウがいた！

御嵩町中切地内の番上洞でゴソフオテリウムアネクデンスというゾウが発見されました。



隠された熱い信仰

この御嵩町にもかつて弾圧をかいくぐりながら密かにキリシタンを信仰していた人々の存在がありました。

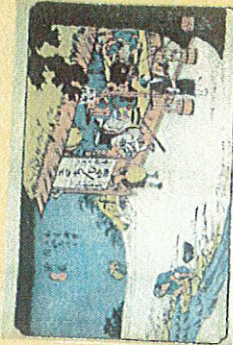


伝馬証朱印状 (複製)

御嶽宿にいち早く渡されました。



木曾海道六拾九次之内 御嶽 歌川広重画



木曾海道六拾九次之内 伏見 歌川広重画



天保年間(1830~44)の御嶽宿再現模型



伏見宿に駱駝がきた！

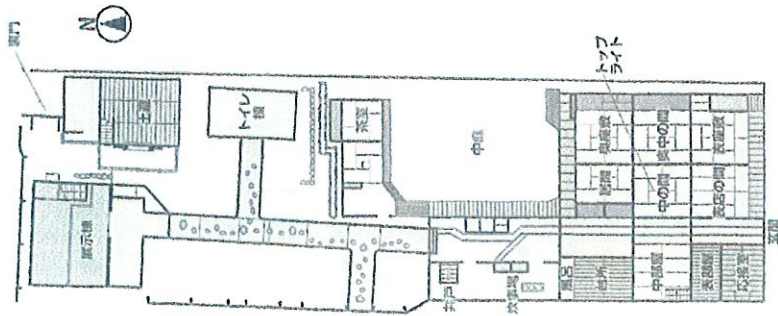
見世物として各地回った駱駝の興行師が病氣になったため、伏見宿に3日間逗留しました。伏見隣の村々から珍獣、駱駝を見に、見物人がおしよせました。

和宮生母観行院下賜品



大名食の再現

商家竹屋間取図



二利用

- 開館時間 火～金曜日 午前10時～午後6時 (入館は5時30分まで)
土・日・祝日 午前9時～午後5時 (入館は4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は開館)・第3火曜日・最終金曜日
年末年始 (12月28日～1月4日)
- 入館料 無料

交通

- 名鉄広見線「御嵩駅」下車徒歩3分
 - 中央自動車道「土岐インター」より車で20分
 - 東海環状自動車道「可児御嵩インター」より車で10分
- 中山道御嶽宿 商家竹屋
- 住所 〒505-0116 岐阜県可児郡御嵩町御嵩1406番地
- 電話・FAX (0574) 67-5704
- お問い合わせ先 中山道みたけ館 TEL (0574) 67-7500
- ホームページ http://www.town.mitake.gifu.jp/hp_ka/takeya/index.htm



- ◆ 建築年代…明治10年 (1877) 頃 〈主屋〉
- ◆ 建物構成…主屋・茶室・土蔵・展示棟 (新築)・トイレ棟 (新築)
- ◆ 敷地面積…877.40㎡
- ◆ 延床面積…480.11㎡
- ◆ 各建物の延床面積 主屋 92.74坪 茶室 5.8坪 土蔵 18.0坪 展示棟 24.0坪
- ◆ 文化財指定…御嵩町指定有形文化財 (平成9年) 〈主屋・茶室〉

御嵩町指定有形文化財

中山道御嶽宿

しょうかたけや
商家竹屋

竹屋資料館

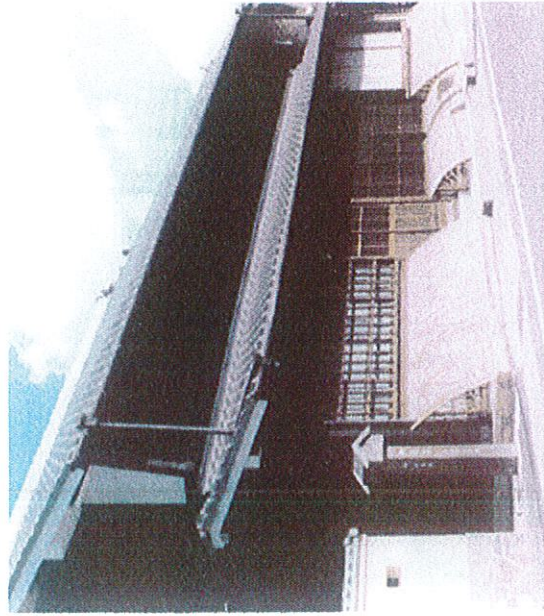
しゅうかたけや 中山道御嶽宿 商家竹屋

～見て感動 触れて感動 歴史と文化の体験館～

「中山道御嶽宿商家竹屋」は、江戸時代の主要街道「中山道」の信場町、「御嶽宿」のなかに位置しています。

主屋は明治10年（1877）頃の建築と推定され、街道を人や物資が往来し、大きく賑わいをみせていた頃からの豪商として、宿場内での役割を果たしてきました。そのたたずまいは、商家にふさわしい質素で風格のある造りが成され、江戸時代の建築様式が色濃く残されています。

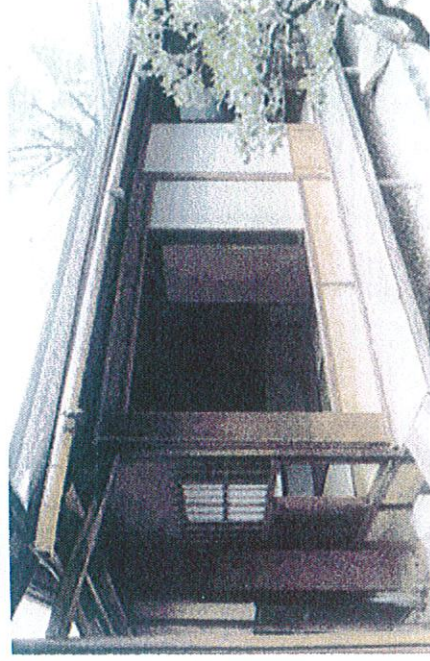
平成9年には「主屋」並びに「茶室」が御嵩町指定有形文化財となり、修復整備を終えた平成15年3月に『竹屋資料館』として開館しました。



■【主屋】切り妻2階建 延床面積92.74坪

「中山道」の北側に面する「商家竹屋」は、中央の土間をはさむ東側に「店」「中の間」「居間」「表座敷」「奥中の間」「奥座敷」と整形6間取りし、西側には「下店」「坂の間」「台所」があります。また北奥には明治末から大正期にかけて、分棟式ながら主屋にうまく接続された「炊事場」が増築されています。

一般的な住宅とは異なり、店舗を目的とした造りの建物といえます。



■【茶室】木造平屋建柿葺き 延床面積5.8坪

中庭をはさみ、主屋と縁で結ばれている茶室は、4畳半2部屋から構成されています。明治36年（1903）の相宅図※には、茶室が記されていないことから、それ以後に建築されたものとみられ、口承では地内の寺院から譲り受け移築したともいわれています。

※…家の間取りなど、方角の吉凶を占った図面。

旧野呂家

「商家竹屋」は江戸時代末期、本陣職を務める「野呂家」から分家し、商いを中心として代々受け継がれてきました。天保13年（1842）の「御嶽宿宿並絵図」によれば、本陣の東隣に組頭としての記載がみられるほか、宿内で2軒ある商屋のうちの1軒でした。その家業は本陣と並んで御嶽宿一体の大地主であり、年貢米を最も大きな収入源としていました。明治後期以降は蓄えた財をもとに株式投資や、名古屋では「竹屋街」と呼ばれる借家街の経営をおこなっていました。

竹屋4代目当主の野呂静氏は、大正5年頃には名古屋にも居を構え、電力事業会社やアメリカ製自動車輸入販売会社の社長を務めるなど、実業家として幅広く活躍しました。



■【土蔵】切り妻2階建

延床面積18.0坪

建築年代は主屋よりものちの大正年間頃と推定されます。「商家竹屋」に伝わる調度品などが収納され、大切に保管されてきました。

令和４年度可茂支部スキルアップ講習会出席します。

(現場見学会)

氏名 _____

生年月日 _____

１日保険に加入のため生年月日の記入をお願いいたします。

誠に恐れ入りますが、出席のご返事は令和４年１１月２０日（日）

までにＦＡＸにて、ご連絡くださいますようお願いいたします。

連絡先 (公社)岐阜県建築士会可茂支部

講習副委員長 篠 田 和 雄

TEL0574-54-3902 携帯 090-9921-1066

F A X 0 5 7 4 - 5 4 - 2 4 8 0